



# 国際交流のひろば

## 令和元年度教員研修留学生修了証書授与式



3月13日（金）15時から、昨年4月から教員研修留学生として留学したエンヘトゥル・エンヘバトさん（モンゴル）に修了証書が授与されました。

エンヘバトさんさんから、本学での1年間の留學生活の感想文を寄せてもらいました。

### 教員研修留学生 エンヘトゥル・エンヘバト（モンゴル）

こんにちは。2018年の秋に日本に来ました。初めての半年は新潟大学で日本語を勉強しました。そのあと、去年の3月末に上越教育大学にきました。上越市は静かな町です。どこへ行くにも自転車や車がないと難しいです。普通より違うと思ったものは親切な人たちでした。朝早く散歩をする時、知らない人も挨拶します。私はスポーツや歌ったり、踊ったりすることは、あまり好きではないので、誰かと友達をなるとは少なかったです。私が日本で学ぶ目的はいろいろでした。例えば、どうして、どうやって、日本人が世界で一番有名で良い人になったんでしょうか。それは60年前の日本人から始まり、今も続いていると思います。最後に、1年間いろいろ教えて、手伝ってくれた皆さん、本当にありがとうございました。モンゴルへ戻ったら、日本で学んでことを考えながら働きます。



## 修了留学生への記念品贈呈式

3月13日（金）15時15分から、3月に修了する大学院の留学生に対し、学長から記念品が贈呈されました。王娟さん（中国）から、本学での留學生活の感想文を寄せてもらいました。

### 大学院2年 王娟（中国）

私は大学から日本語を勉強し始め、その時からずっと日本と日本の文化に憧れていました。日本語を専攻した私は、日本語がもっと上手になりたいので、大学を卒業してから一年半後に留学することを考えました。留学するために、様々な困難があったが、恩師や家族、友達の力のおかげで無事に日本に来ることができました。上越に留学出来てとても幸せでした。一人での初めての日本は、心配なことばかりでしたが、皆さんのおかげで、短い時間で新しい環境になじむことができました。授業で新しい知識を勉強し、学業は順調に進みました。

あっという間に、3年の歳月が流れました。ここで出会った人々、そういう人たちから受けた温かい心遣い、上越での思い出を大切に思います。「物」としては残らなくても、私の頭や心に、感謝の気持ちとともにつまっています。私の人生のかけがえのない経験でした。上教大、本当にありがとうございました。



### 発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
Tel: 025-521-3666（研究連携課 国際交流チーム）